



「人間関係・地域のコミュニケーションに関する意識調査」

## 現代人は“頼りベタ”！？

「迷惑をかけたくない」「自分で解決したい」

約7割が「頼りベタ」であることを認識

一方で2人に1人は頼られることが好きであることも判明

約8割近い人が地域コミュニティに参加しておらず、地域づきあいの希薄化が明らかに

1995年の創業以来、お客さまや地域社会との絆を大切に、暮らしを支えるサービスを展開する株式会社ジュピターテレコム（J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井村 公彦）は、近年のめまぐるしい社会の変化を踏まえ、人間関係・地域のコミュニケーションに関する意識調査を実施しました。

今回の調査を通じて、約7割の人が「頼りベタ」を自覚している一方で、2人に1人の方が人から「頼りたい」と思っていることが分かり、「頼りたい」と「頼られたい」の意識の間にギャップがあることが明らかになりました。主な調査結果は以下の通りです。

### 調査結果 / サマリー

- ・約7割の人が「昔よりも人に頼りにくい世の中になってきていると思う」「日本人は頼りベタだと思う」と回答。約4割の人が、人に相談をしたり頼ったことが「1年以上前」。
- ・頼ることが好きではない人は約7割、理由は「迷惑をかけたくない」「自分で解決したい」に回答が集まる。一方で2人に1人が人から悩みを相談されたり、お願いをされるなど、人に「頼られる」ことが好きと回答。
- ・年齢を問わず、4割以上の方が近所に頼れる人が「いない」と回答。約8割近い人が地域コミュニティに参加しておらず、地域づきあいの希薄化が明らかに。
- ・家の中のトラブルが発生したときは人に聞くよりも「ネットで検索」する人が8割超え。一方で、半数以上が「近所に気軽に相談できる人やサービスがあれば助かる」と回答。
- ・外国人からみても日本人は頼りベタ！？日本在住の外国人の7割以上の方が「日本人は何事においても遠慮しがちだ」「日本人はもっと人を頼っていいと思う」と回答。

今回調査で明らかになった「頼りベタ」な社会の一面。J:COMは改めて地域やそこに住む人に頼られる存在になるために2019年8月より、“「この街の役に立っているか。」J:COM”を新コミュニケーションメッセージに掲げ、お客さま一人一人に寄り添い、豊かな暮らしの実現に貢献していきます。

## 調査概要

### 「人間関係・地域のコミュニケーションに関する意識調査」

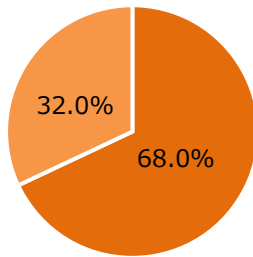
- 調査時期：2019年7月26日～2019年7月28日
- 調査方法：インターネット調査
- 調査対象：合計1700名
  - ・20歳～59歳 男女 関東・関西在住：計1600名(各セル100名)
  - ・日本在住の外国人（第一言語が日本語以外）：計100名

## 調査結果

### 人間関係について

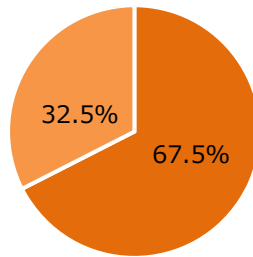
Q.以下で、あなたのお考えに当てはまるものをお知らせください。〈複数回答〉

日本人は頼り下手（ベタ）だと思う



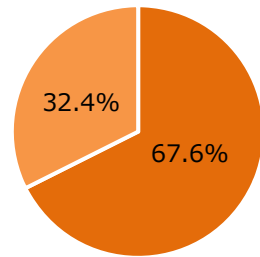
■ そう思う ■ そう思わない

昔よりも人に頼りにくい世の中になってきていると思う



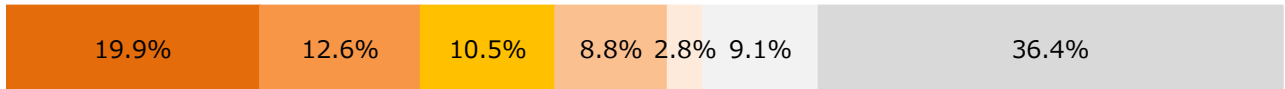
■ そう思う ■ そう思わない

気軽に頼ることができる世の中になったらいいと思う



■ そう思う ■ そう思わない

Q.最後に人に悩みを相談したり、頼ったことはいつですか。〈単一回答〉



■ 1週間以内 ■ 半月以内 ■ 1ヶ月以内 ■ 3ヶ月以内 ■ 5ヶ月以内 □ 1年以内 ■ それ以上前

約7割の人が「日本人は頼りベタだと思う」「昔よりも人に頼りにくい世の中になってきている」と考え、「気軽に頼ることができる世の中」を望んでいる結果となりました。更に、最後に具体的に人に悩みを相談したり、頼った経験について聞いてみると、約4割の人が1年以上前と回答しています。

Q.人から悩みを相談されたり、お願いをされるなど、日ごろから人に頼られることは好きですか。〈単一回答〉



■ 好き ■ どちらかという好き ■ あまり好きではない ■ 好きではない

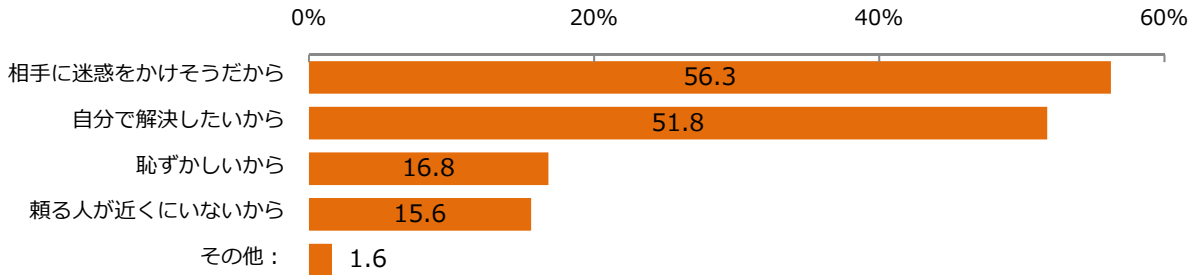
Q.人に頼ることは好きですか。〈単一回答〉



■ 好き ■ どちらかという好き ■ あまり好きではない ■ 好きではない

人間関係について

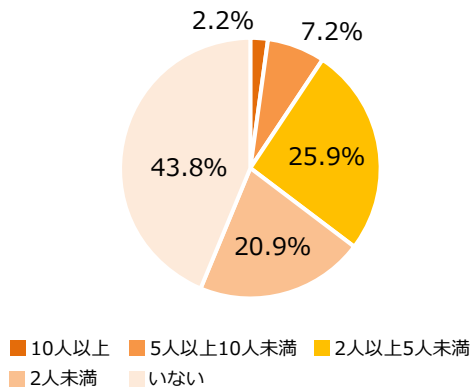
Q.頼ることが好きではない理由はなぜですか。当てはまるものを選んでください。＜複数回答＞



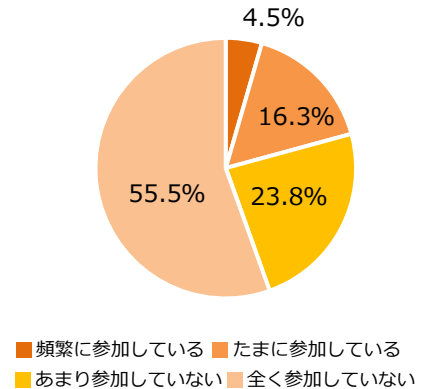
頼ることが好きではない理由を尋ねると、「相手に迷惑をかけそうだから」「自分で解決したいから」に回答が集まり、相手を気遣い遠慮する一面や自分で抱え込む傾向がうかがえます。

地域のコミュニケーションについて

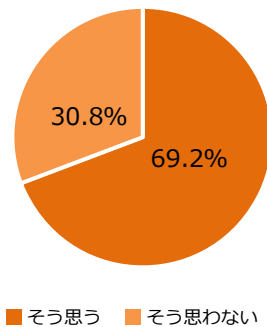
Q.近所に頼れる人はどのくらいいますか。＜単一回答＞



Q.町内会など地域コミュニティの集まりに定期的に参加していますか。＜単一回答＞



Q.昔と比べて近所に頼れる人がいなくなったと思う。＜単一回答＞



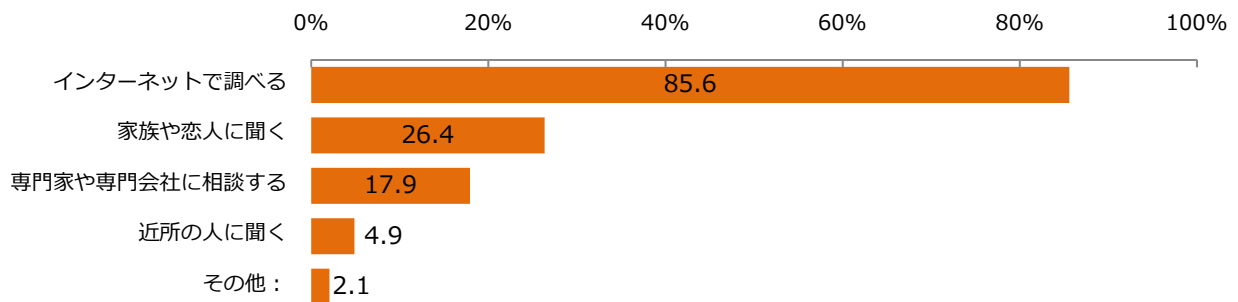
地域のコミュニケーションについて質問してみると、4割を超える人が近所に頼れる人がいないと回答しました。世代間で回答を比較してみると、20代でも40-50代でも年齢を問わず、4割以上の方が「いない」と回答していることがわかりました。

更に、地域コミュニティに参加していない人（あまり参加していない/全く参加していないの合計）は約8割近くとなり、近所づきあいの希薄化が明らかになりました。

## 調査結果

### 家の中のトラブルについて

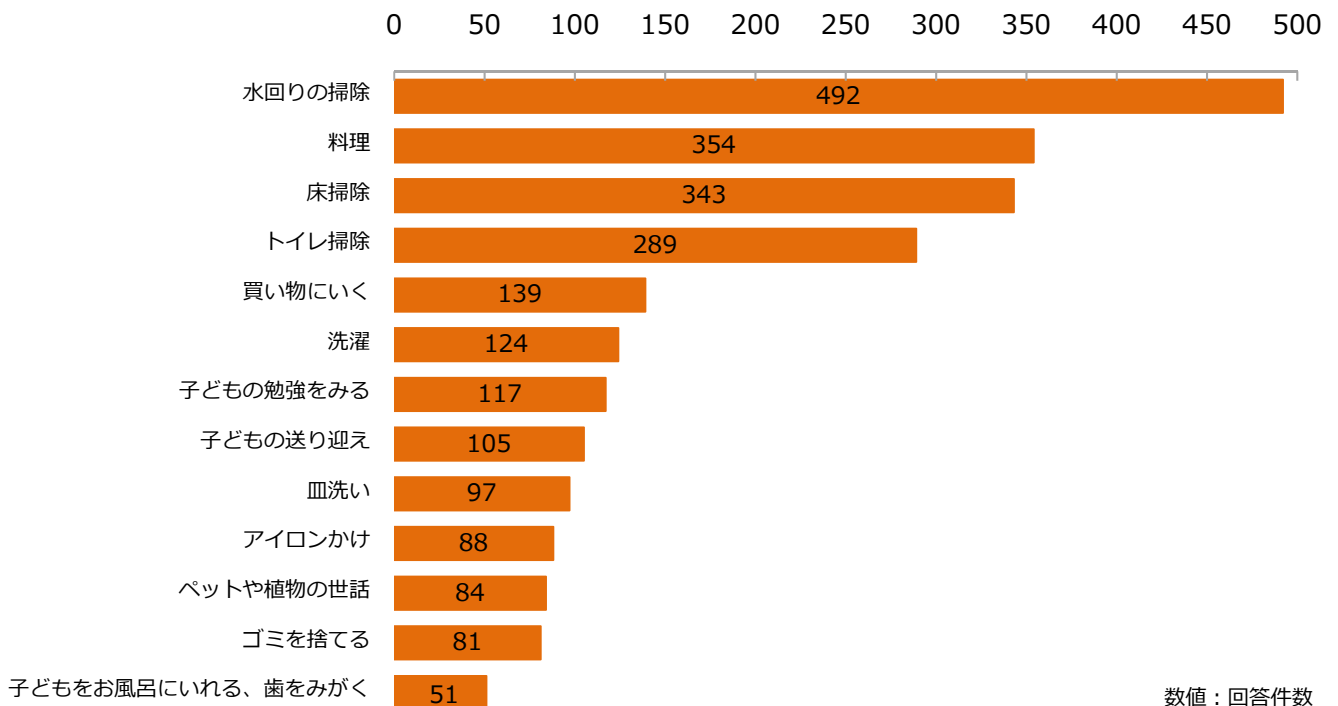
Q.テレビの配線が分からない、トイレの水トラブル、インターネットの接続が悪くなるなど、家の中のトラブルや困ったことが発生した時に、どんなアクションをとりますか。〈複数回答〉



Q.家の中のトラブルや困りごとが発生した場合に備え、近所に気軽に相談できる人やサービスがあれば助かる、と思うことはありますか。〈単一回答〉



Q.日ごろの家事や子育ての中で人やサービスに頼りたいものは何ですか。〈複数回答〉



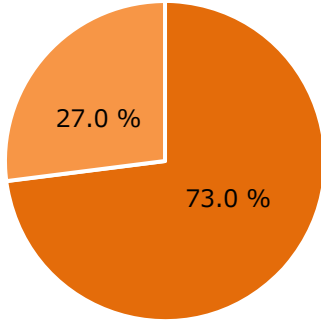
日常的な家の中のトラブルについての対処法を聞いてみると、大多数の方がまずはインターネットで調べる傾向にあることが分かります。しかし、実際には困ったときに近所に気軽に相談できる人やサービスへの需要も高いようです。

更に子育て中のママに、日ごろの家事や子育ての中で、人やサービスに頼りたいものを聞いてみると、「水周りの掃除」、「料理」、「床掃除」に回答が集まりました。

外国人に聞く！日本人の傾向について

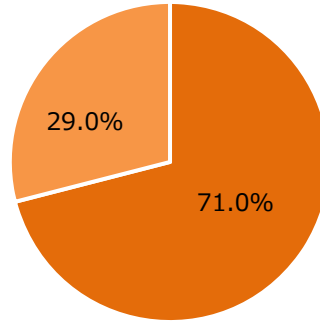
Q.以下で、あなたのお考えに当てはまるものをお知らせください。〈単一回答〉

日本人はあまり人に頼るイメージがない



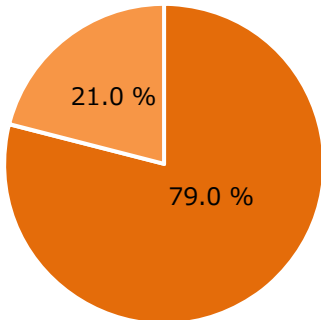
■ そう思う ■ そう思わない

自国と日本を比べると、  
自国の国民性の方が、頼み上手だと思う



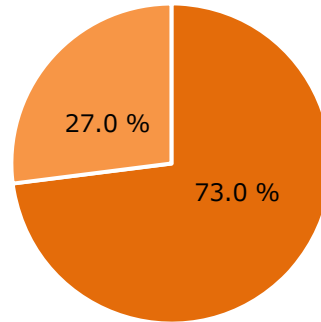
■ そう思う ■ そう思わない

日本人は何事においても遠慮しがちだ



■ そう思う ■ そう思わない

日本人はもっと人を頼っていいと思う



■ そう思う ■ そう思わない

日本在住の外国人は日本人に対して、どのようなイメージを持っているのでしょうか？  
日本人のイメージを聞いてみると、7割以上の方が「日本人は何事においても遠慮しがちだ」「日本人はもっと人を頼っていいと思う」と回答し、日本人の頼りベタな傾向は、外国人からも実感を得られることが分かりました。

# 人に頼るのは、 いけないことでしょうか。

「手伝ってほしいけど、きっと忙しいだろうな」「こんなこと相談したら、悪いよね」私たちは、周りに気をつかうあまり、悩みを自分で抱え込んでしまうことが多い。さらに、ネットで検索すれば心配ごとの「答え」がすぐに出てきてしまうのも、私たちの「頼りペタ」化を進めている一因かもしれません。でも実は、調査によれば、「人に頼られるのが好き」という人は2人に1人。だから、困った時、力を貸してほしい時は、積極的に誰かに頼ってみませんか。あなたに頼られるのを待っている人が、周りにきついているはずだから。J:COMももちろん、皆さまから頼っていただきたい一人、いや一社です。ケーブルテレビ事業からスタートし、インターネット・電気・ガスといったインフラサービスへ。さらにホームIoTなどの新サービス、はては家事代行や鍵の解錠まで。また全国71の拠点から、急を要する災害情報、地元校の野球予選など、地域ニーズに即した番組をお届けしています。今や「J:COMって何の会社だったっけ」と言われるくらい、地域の皆さまの毎日を幅広く、隅々までサポートしています。どうぞJ:COMに、あれこれ遠慮なくお話しください。「相談して良かった」と感じていただけるよう、全力でお応えします。もっともっと、お互いに支え合う世の中へ。それがJ:COMの向かう目標です。だから、J:COM 17,202人の社員が、今日もあなたのもとへ。

「この街の役に  
立っているか。」  
J:COM



もっと、あなたに響くこと。 J:COM

株式会社ジュピターテレコムは、新コミュニケーションメッセージ “「この街の役に立っているか。」 J:COM” を掲げ、お客さまにとって頼れる存在となることを目指してまいります。CMキャラクターには、多くの映画やドラマで活躍中の俳優安田顕さんと堀田真由さんを起用し、CMではお二人が街の人々の役に立つべく奮闘する「J:COMAN」を演じています。

J:COMでは既存のケーブルテレビ・インターネット・モバイル事業などに加え、ホームIoTサービスも開始。音声で家電を操作したり、ご家族やペットを外出先から見守ることができる「J:COM HOME」など、暮らしの安心・便利を追求した新サービスを続々と展開していきます。

さらに、パソコン・インターネットの設定、テレビ周りの接続等のお手伝いをする「おまかせサポート」や、家事代行・鍵の解錠サービスなどを提供する「おうちサポート」もご用意し、暮らしの隅々まで手厚くサポートしてまいります。

## 企業情報

株式会社ジュピターテレコム（本社：東京都千代田区）は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社71局を通じて約551万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯（敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯）は約2,161万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。 ※世帯数は2019年6月末現在の数字です。

もっと、あなたに響くこと。

# J:COM